

武 州 み た け

神社の杜(二十)

御岳ビジターセンター
片柳 茂生

バー・デ・レス・トラン

ビジターセンターでは、十二月頃より三月上旬までバードレストランを営業いたしております。

ます。団体でのお越しはカワラヒワ様、食欲が旺盛なのはイカル様、珍しい所ではシメ様やウソ様も時々お越し頂いております。そうそうレストランをご利用にはならないのです。がルリビタキ様がレストランの様子



イラスト 井口三月

キに紐をつけて枝につるしてお出し
いたしております。よくこんな奥まで
嘴が届くものだと感心するほどき
れいに食べていただいております。
さて、バーレストランのお客様
はというと、お得意様ではヤマガラ
様・シジュウカラ様・コガラ様・他
にカヤクグリ様等もお越しになられ

て当レストランはとても繁盛しております。ただお代を頂戴できないのがちょっと気がかりといえば気がかりなのですが、まあその分従業員一同がいろいろと楽しませていただいておりますので良しといたしましょう。

An illustration by Inoue Mio depicting a man and a woman in traditional Japanese clothing. The man, wearing a blue coat and a pink beanie, sits cross-legged on the ground, holding a small bowl of food. A woman in a white kimono with a pink sash sits nearby, also holding a bowl. Several birds are depicted around them, some flying and one perched on a branch. The scene is set outdoors with simple trees and a building in the background.

当レストランは冬季限定の営業でございまして、春になり森の中で普通に御食事ができるようになれば閉めさせていただいております。大岳山の屋台は主人を変えて一年中営業しているようですが、できれば当方と同じように冬季限定の営業にしていただいたほうがお客様に対してもよろしいのではないかと常々思つておる次第です。

岳山という所では屋台がお店で、勝手に営業をしているようでござります。お客様はコガラ様にヤマガラ様が主だそうでございますが、このお客様、呼び込みにはめっぽう弱く、主人が手に料理をのせてお出しするとすぐ食べにいらっしゃると、屋台の皆様にはご好評のようでございま

古代日本人は「サ」という神様を信仰していたそうです。（一説にはサガミの国とかサヌキ・サド・サツ



イラスト
神田忠良

マ・トサ・ワカサ・カズサなどその名残り) サクラのサはそこからきており、クラは座(神座)でサクラ(サ座=桜)の木の下で「サ」の神様にサケ、サカナを捧げてお祭りをし、オサガリをいただいたそうです。又ピンクは心をうきうきさせる色で、日本人がとても好む色だそうです。桜は「神様が座るところ」と、神様の姿でも搜しながら御岳山上の山桜をたずね、早春のハイキングはいがでしようか。

あとがき

公立の学校が完全週休一日制になつて一年が経過し、家族との会話や外出の機会が増えたかと思うが、当神社に於いては参拝される方々が比較的高齢者が多い為か、今の所影響は現れていないよう思える、将来に於いて良い影響をと願う次第である。

鹿倉利雄様、齋藤慎一先生には玉稿を、金子千待先生には選句、選評を賜り、ありがとうございました。

平成十五年三月八日発行
（年）二回発行・非売品
編集 武藏御嶽神社

編集 武藏御嶽神社

印刷

表紙写真
四頁写真

鈴木新吾